

ちばはおいしいニュースにあふれている。

日帰りでもOK ちばの温泉

意外なことに千葉県には200以上の温泉があります。東京から近く、海や山の眺望も良く、何よりも「成分」で選ばれている千葉の温泉。花摘み、釣り、ハイキング、サーフィン、ドライブなど、千葉で楽しんだあとは、温泉にゆっくりつかってみませんか。



【白子町】白子温泉

白子温泉は、雄大な九十九里浜を望む白子町の街中に位置しています。自然に恵まれ季節の移ろいを静かに感じる温泉の泉質はナトリウム塩化物強塩泉です。効能は切り傷、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、冷え症、疲労回復などに効くといわれています。



【御宿町】御宿町の温泉

御宿は、全長2kmの白砂ビーチが続く千葉で人気の海岸で、童謡「月の沙漠」のモデルになった砂浜として有名です。御宿海岸を一望できる宿、伊勢えび・あわびが専門の宿、港から直接仕入れる新鮮な魚介類を海を見ながら味わえる宿など、ゆっくりとくつろげる宿があります。また、全国とろみ度第2位という温泉もあり、近隣から多くの温泉愛好者が訪れます。



【大多喜町】養老溪谷温泉

房総丘陵にある養老溪谷は、黒湯が湧き出すことで有名です。ぬめり気のある黒湯は、色のおもしろさもさることながら、肌を整え体の芯から温まることができます。森に囲まれた露天風呂や溪流沿いの風呂なども楽しめます。養老温泉郷は大多喜町と市原市にまたがり、県内で唯一温泉街を形成している温泉地です。最近、若い人たちに、ハイキング、サイクリングやオートバイのツーリング、ドライブの途中で一風呂浴びる、日帰り温泉が人気です。



【一宮町】

温泉の泉質はナトリウム塩化物強塩温泉です。効能は神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔ろう、冷え性、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚炎、虚弱児童、慢性婦人病などに効くといわれています。

